

日本医療研究開発機構 (AMED)

平成30年度 創薬基盤推進研究事業 公開シンポジウム

—創薬のための基盤技術研究の推進と産学官連携の必要性—



日時

平成31年 **1/31** 木
12:50 ~ 17:35

会場

灘尾ホール(東京 霞が関)

東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル LB階

定員

200名 参加無料 要事前お申し込み

第一部：創薬デザイン研究の最先端

笠原 勇矢 (医薬基盤・健康・栄養研究所)

原田 浩 (京都大学)

第二部：新たな創薬ソースとしての薬用植物研究

川原 信夫 (医薬基盤・健康・栄養研究所)

切替 照雄 (順天堂大学)

第三部：新合成基盤技術の潮流

小林 修 (東京大学)

布施 新一郎 (東京工業大学)

片岡 正典 (株式会社四国核酸化学)

第四部：産学官共同創薬研究プロジェクト(GAPFREE)

安田 和基 (国立国際医療研究センター)

落合 淳志 (国立がん研究センター)

功刀 浩 (国立精神・神経医療研究センター)

土井 俊彦 (国立がん研究センター)

第五部：創薬基盤研究に対する現状と将来

高柳 輝夫 (ヒューマンサイエンス振興財団)

内田 渡 (東北大学)

※プログラムは一部変更になる可能性があります。予め、ご了承ください。

申込方法

メールもしくはFAXでお申込み下さい。

氏名(フリガナ)、勤務先、所属、連絡先住所、電話、FAXを明記してお申込み下さい。

【Eメール】 amed-hs-registration@jhsf.or.jp

【FAX】 03-5823-0363

【申込締切】

平成31年 1月29日(火)

【お問合せ先】

公益財団法人ヒューマンサイエンス振興財団

担当者：山下 電話：03-5823-0361

主催：公益財団法人ヒューマンサイエンス振興財団

共催：  国立研究開発法人 日本医療研究開発機構

日本医療研究開発機構 (AMED) 平成30年度 創薬基盤推進研究事業 公開シンポジウム

—創薬のための基盤技術研究の推進と産学官連携の必要性—

プログラム

- 12:10 開場
- 12:50 開会挨拶 AMED プログラムディレクター 竹中 登一
- 12:55 来賓挨拶 厚生労働省
- 13:00 創薬基盤推進研究事業の概要紹介 AMED 井上 隆弘
- 第一部：創薬デザイン研究の最先端** 座長：AMED プログラムオフィサー 大野 泰雄
- 13:10 『アプタマー情報をベースにした
低分子医薬品創製プラットフォームの構築』 笠原 勇矢 (医薬基盤・健康・栄養研究所)
- 13:30 『分子腫瘍学・構造生物学・理論化学・臨床医学の融合による
がんの悪性進展促進因子に対するドラッグデザイン研究』 原田 浩 (京都大学)
- 第二部：新たな創薬ソースとしての薬用植物研究** 座長：AMED プログラムオフィサー 大野 泰雄
- 13:50 『薬用植物の国内栽培推進を指向した基盤技術
及び創薬資源の開発に関する研究』 川原 信夫 (医薬基盤・健康・栄養研究所)
- 14:10 『薬用植物ライブラリーを用いたカルバペネム耐性腸内細菌、
多剤耐性アシネトバクター・緑膿菌および薬剤耐性結核菌に対する新規抗菌薬の探索』 切替 照雄 (順天堂大学)
- 第三部：新合成基盤技術の潮流** 座長：AMED プログラムオフィサー 大野 泰雄
- 14:30 『フロー精密合成を志向した高機能不均一系触媒の開発』 小林 修 (東京大学)
- 14:50 『マイクロフロー技術を駆使する高収率・省スペースかつ
低コストの革新的ペプチド合成法の開発』 布施 新一郎 (東京工業大学)
- 15:10 『核酸医薬開発に資する合成基盤技術開発』 片岡 正典 (株式会社四国核酸化学)
- 15:30 休憩
- 第四部：産学官共同創薬研究プロジェクト (GAPFREE)** 座長：AMED プログラムスーパーバイザー 高坂 新一
- 15:45 『(GAPFREE 1 総括) 多層のオミックス解析による、
がん、精神疾患、腎疾患を対象とした医療技術開発』 安田 和基 (国立国際医療研究センター)
- 15:55 『(GAPFREE 1 疾患 1) 多層的オミックスデータベース構築による
腫瘍免疫システムの解明と医薬品開発への応用』 落合 淳志 (国立がん研究センター)
- 16:15 『(GAPFREE 1 疾患 4) 精神疾患の治療標的分子の同定と新たな治療法開発』 功刀 浩 (国立精神・神経医療研究センター)
- 16:35 『(GAPFREE 2) 抗 PD-1 抗体治療患者における
個別免疫担当細胞レベルにおける免疫応答の解析研究』 土井 俊彦 (国立がん研究センター)
- 第五部：創薬基盤研究に対する現状と将来** 座長：AMED プログラムスーパーバイザー 高坂 新一
- 16:55 『革新的な治療薬の創出に向けた創薬ニーズ等調査研究』 高柳 輝夫 (ヒューマンサイエンス振興財団)
- 17:15 『創薬基盤研究に対する製薬企業の期待』 内田 渡 (東北大学 前アステラス製薬株式会社)

日時

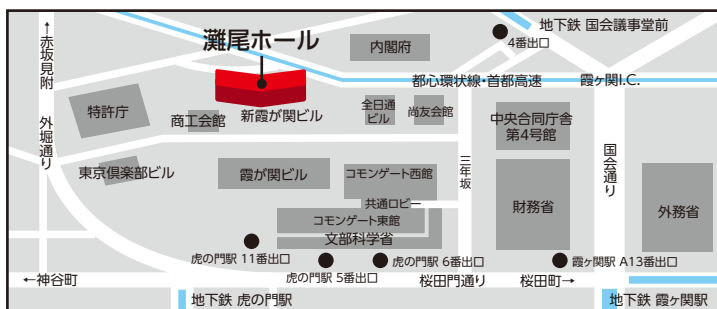
平成31年 **1/31** 木
12:50 ~ 17:35

会場

灘尾ホール(東京 霞が関)
東京都千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビル LB 階

定員

200名 参加無料 要事前お申し込み



・地下鉄銀座線「虎ノ門駅」11番出口より徒歩5分
・地下鉄千代田線/丸の内線/日比谷線「霞ヶ関駅」A13番出口より徒歩8分

主催：公益財団法人ヒューマンサイエンス振興財団

共催： 国立研究開発法人 日本医療研究開発機構